

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら北坂戸 教室

保護者等数(児童数) 回収数 10 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10件	件	件	件		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5件	4件	1件	件	※まだ人材がいっぱい入らなくて名前を把握できていない。男性職員が増えるといいと思います。専門性の部分はPT、OTが入職されるとよりケアが充実すると思います。	会報等を作成し職員紹介を入れ込んでいく。職員の補充については専門性のある方の採用を進めていく。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9件	1件	件	件		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10件	件	件	件		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8件	2件	件	件		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3件	6件	件	件	あまりなくてもOKだと思う。	コロナ禍でもある為、慎重に進めていきたい。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10件	件	件	件		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10件	件	件	件		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7件	4件	件	件		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件	6件	2件	件	コロナもあるので特に活動の会はないように思える。開所してまだ3か月で評価できません。	コロナ禍の為今後ZOOMを使つての保護者会や相談会等を検討している。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6件	4件	件	件		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9件	1件	件	件		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5件	5件	件	件	会報であるのでしょうか。HP見たのですがHP事態が見えなかったです。	月一度の会報の発行を実施を徹底していく。その中で保護者様からの疑問質問やご要望の紹介を含めお応えできるように対応していく。
14 個人情報に十分注意しているか	10件	件	件	件			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9件	2件	件	件		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5件	5件	件	件		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10件	件	件	件		
	18 事業所の支援に満足しているか	10件	件	件	件		こぼんに行きたい！を支援面と集団の重要性をもとに見極めていく。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら北坂戸教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10件	件	生活の流れ、活動に応じて使い分けられている。	
	2 職員の配置数は適切である	10件	件	利用者の日ごとの人数により配置数を工夫している。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	10件	件	児童発達支援でもつかまりやすい高さの手すりの設置等。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9件	1件		一部の職員同士では出来ていると感じる。もう少しコミュニケーションを取る、情報の共有を行う。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10件	件	送迎時や引き渡し、電話等で保護者様とお話しする機会に最近の様子や困りごとについて伺うようにしている。	少しずつではあるが改善されているのではないかと感じる。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8件	2件		あまりよくわからないが自分でも細かく確認を行う。自己評価を行うのが初めてである。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7件	3件		コロナの影響の為できていない。
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9件	1件		コロナの影響の為できていない。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9件	1件	保護者のニーズに偏らずに本人の実態に合わせた計画を心がけている。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9件	1件		もう少しツールに関して考えても良い。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	8件	2件		職員それぞれの知恵を出し合えればと感じる。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10件	件	日ごと、週ごとに活動プログラムが変更されている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9件	1件	活動以外に個々のレベルに合わせた課題の設定を行っている	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9件	1件		個別活動での充実を考えても良い。利用者に合ったもの、遊び、飽きない活動を考える。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10件	件		支援内容等の確認はそれぞれ行われている。準備をする物に関して変更等あれば共有すると良い。役割分担はその場に応じて臨機応変に行う。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9件	1件		子どもの姿をもう少し知りたい。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10件	件	記録は状況が分かりやすいよう細かく端的にまとめている。	
関係機関や保護者との連携	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9件	1件		職員同士の日々の子どもの姿等の確認共有が大事。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っている	9件	1件		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10件	件		児童発達支援管理責任者以外にも現場職員が参加することもある。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	10件	件		情報共有は出来る場合もあるが出来ない場合がほとんど。連絡調整はスムーズな連携を図る努力を続ける。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	9件	1件		コロナの影響の為できていない。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	9件	1件		コロナの影響の為できていない。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	8件	2件		コロナの影響の為できていない。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8件	2件		コロナの影響の為できていない。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5件	5件		コロナの影響の為できていない。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5件	5件		コロナの影響の為できていない。
28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10件	件	保護者に共有し共通理解を持つよう心がけている。	成長が見られたことや実際に今日出来た事などを職員間で共有し家庭とデイで共通理解を持つよう心がけを続ける。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	9件	1件		コロナの影響の為できていない。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9件	1件	契約時に必ず説明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	3件		送迎時に出来る限り保護者様の声もお聞きし助言や支援が出来る様に職員間でも共有を続ける。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1件	9件		コロナの影響の為できていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8件	2件		苦情の対応をまだしたことがない。管理者が対応にあたることを一本化しその日中に対応出来る様に心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9件	1件	月一度の会報を発行している。	少しずつではあるが発信できているのではないかと感じる。
	35	個人情報に十分注意している	10件	件	個人が特定できるものに関しては必ずシュレッダーをかけている。	個人が特定できるものに関しては必ずシュレッダーをかけている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10件	件		ご希望に応じて面談や相談の時間を設けている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1件	9件		コロナの影響の為できていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9件	1件	入職時にもスタッフ間で共有している。	教室の部屋内への掲示や書庫にファイルを置きいつでも確認できるようにしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	1件	9件		コロナの影響の為できていない。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8件	2件		コロナの影響の為できていない。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8件	2件	ご契約時に必ず保護者様への説明を行っている。職員へは入職時研修等の時間を利用し説明し周知している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10件	件	病院からのアレルギー詳細を保護者様からいただいている。	アレルギーがある場合はおやつはご家庭でご準備いただき病状に支障が内容に努めている。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10件	件	出来るだけ一日一つは共有できるように支援に入る。	1日の終わりでヒヤリハット等確認共有が出来ているが続けていく。	